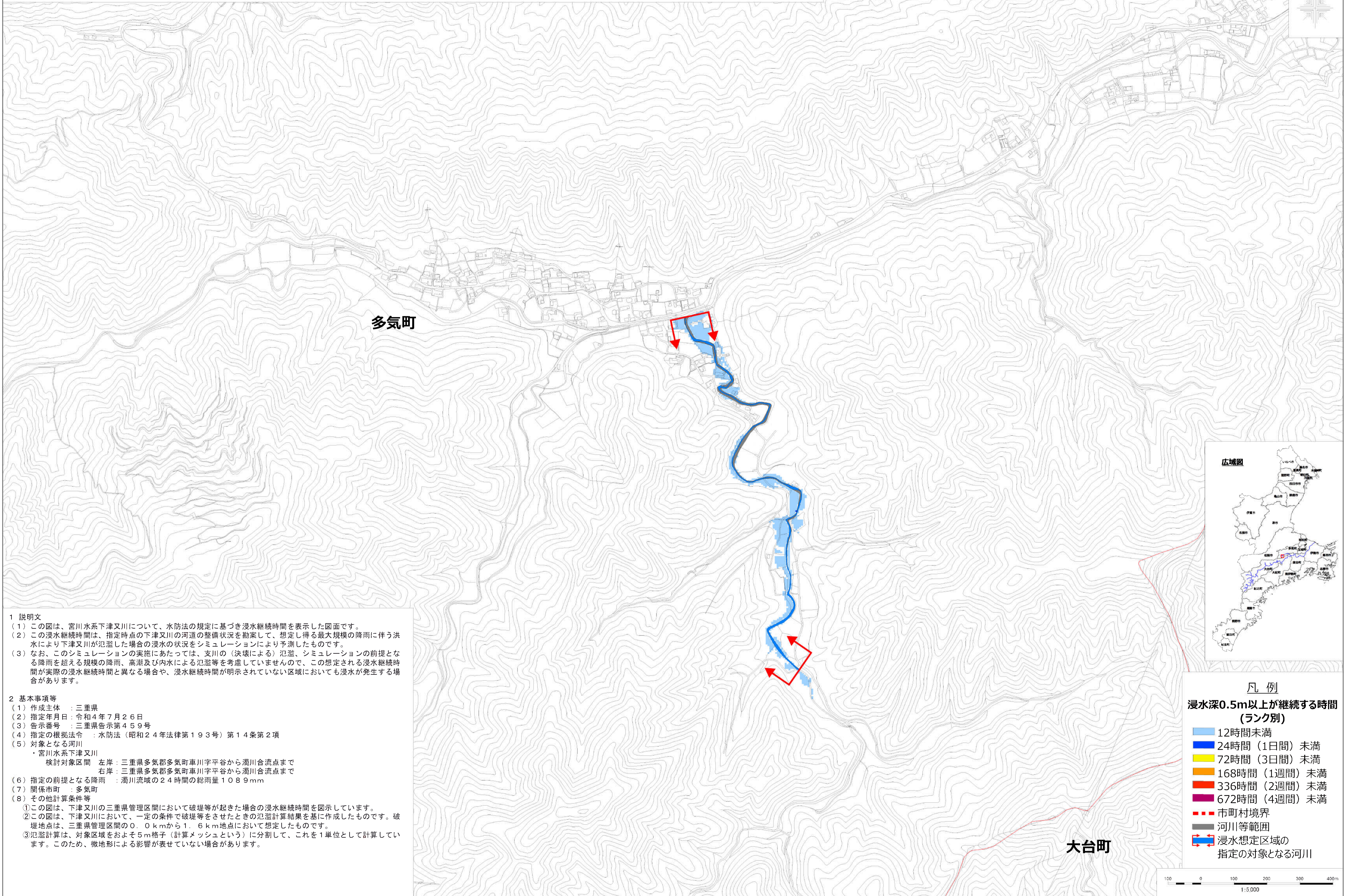


宮川水系 下津又川 洪水浸水想定区域図 [浸水継続時間] (想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、宮川水系下津又川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、指定時点の下津又川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により下津又川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 : 三重県

(2) 指定年月日 : 令和4年7月26日

(3) 告示番号 : 三重県告示第459号

(4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる河川
・宮川水系下津又川
検討対象区間 左岸: 三重県多気郡多気町車川字平谷から濁川合流点まで
右岸: 三重県多気郡多気町車川字平谷から濁川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 : 濁川流域の24時間の総雨量1089mm

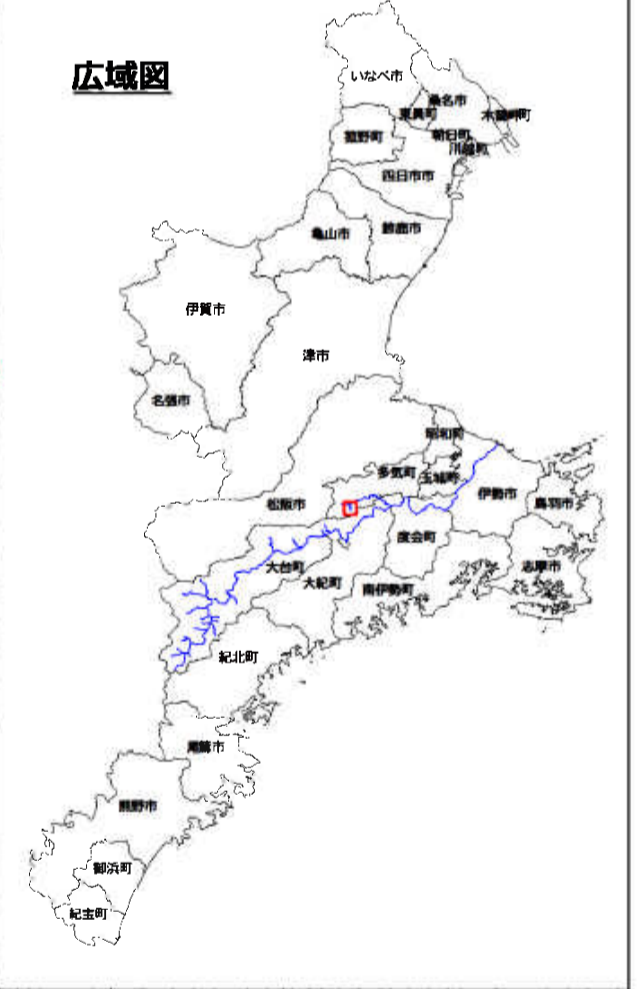
(7) 関係市町 : 多気町

(8) その他計算条件等

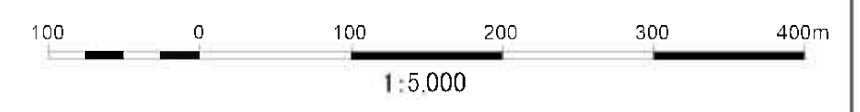
①この図は、下津又川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の浸水継続時間を図示しています。

②この図は、下津又川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は、三重県管理区間の0.0kmから1.6km地点において想定したものです。

③氾濫計算は、対象区域をおよそ5m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



- 凡例**
- 浸水深0.5m以上が継続する時間 (ランク別)
- 12時間未満
 - 24時間(1日間)未満
 - 72時間(3日間)未満
 - 168時間(1週間)未満
 - 336時間(2週間)未満
 - 672時間(4週間)未満
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる河川



この図は、三重県河川総合管理センターの委託を受けて、
国土院(国土院)より提供された地形データ(地形データ)を基に作成したものであり、
精度は地形データの精度に依存するものとします。また、この図は、
浸水想定区域図(浸水想定区域図)の作成に当たっては、
関係市町村の承認を得て作成したものとします。